

《第135回》 令和六年九月の作品

へ九月十三日（金） 於・文京シビックセンター5D

新涼や友と海辺の喫茶店 （隆治）

秋夕焼孫娘ま乗る電車見送りぬ （孝昭）

老いてこそわかる人情濁り酒 （一江）

爽やかや媪の歌ふ「愛さんさん」 （貴美）

軒先の静けさにある鳳仙花 （芙紗）

秋刀魚焼く何故か嬉しき夕べかな （前歩）

パラリンピック

足らざるを鍛えメダルやパリは秋 （正佳）

台風一過予想外れの三十度 （正雄）

さはやかや夕日浴びたる舗道にゐ （平六）

パリ五輪

セリーヌディオン夏の夜空に愛歌ふ （奉男）